

一社会人の学び・リスキリング最新トレンド 2023—
国内 1,000 社超導入の UdeMy Business 受講データランキングを発表
業種問わず社員・企業が求めるスキル差ギャップがリスキリングの壁
話題の ChatGPT は全業種で受講人気が高い

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：小林 仁）は、同社が 2019 年より法人向けに提供し、日経 225 の半数以上、国内 1,000 社以上に導入されているオンライン動画学習サービス「UdeMy Business」の 2023 年第 1 四半期（4 月～6 月）の検索データおよび受講データをもとに国内リスキリングに関するトレンド分析を行いました。

UdeMy Business とは

UdeMy は、米国 UdeMy, Inc. が運営する世界 5,200 万人以上が学ぶオンライン学習プラットフォームです。ベネッセコーポレーションは、2015 年に UdeMy 社と日本における独占的業務提携を行い、サービスを展開しています。日本限定の法人向けサービス「UdeMy Business」は、国内利用者向けに世界 21 万本以上の講座から日本語および英語の約 10,000 講座を厳選し、サブスクリプション（定額制）で利用することができます。ビジネスに必要な領域を幅広くカバーし、各分野の専門知識を有する講師による最新かつ実践的な動画講座を、いち早く研修コンテンツとして提供しています。

調査結果

① 社会人の学びに関する意識調査

本調査は昨年 2022 年に続き、今年で 2 回目の実施となります。調査結果からは、「リスキリング」という言葉の認知率は社会人全体で 56%と、昨年の 23%から大幅に増加したことが分かりました。また、「リスキリング」が必要と感じている人は全体の 56%ですが、実際に取り組んでいる人は全体の 10%程度であり、「リスキリング」の認知は拡大し必要性も感じているが、実際に取り組む人は少ないことも分かりました。

また、学習経験も今後の学習意欲もある『学習し続けている層（※図表内「学んでいます」層）』は社会人の約 35%いるものの、社会人の約 40%が、学習経験も今後の学習意欲もない『学習意欲なし層（※図表内「なんで学ぶの」層）』であることが分かりました。

		学習意欲	
		あり	なし
学習経験	あり	【A】 「学んでいます」層 34.5% (+0.9%) 約2,300万人	【C】 「学ぶの疲れた」層 12.1% (+0.6%) 約800万人
	なし	【B】 「学ぶつもり」層 13.5% (±0%) 約900万人	【D】 「なんで学ぶの」層 39.9% (-1.4%) 約2,700万人

■ 調査概要

「社会人の学びに関する意識調査 2023」

・対象：全国 18～64 歳の男女
 （学生を除く）、39,998 名

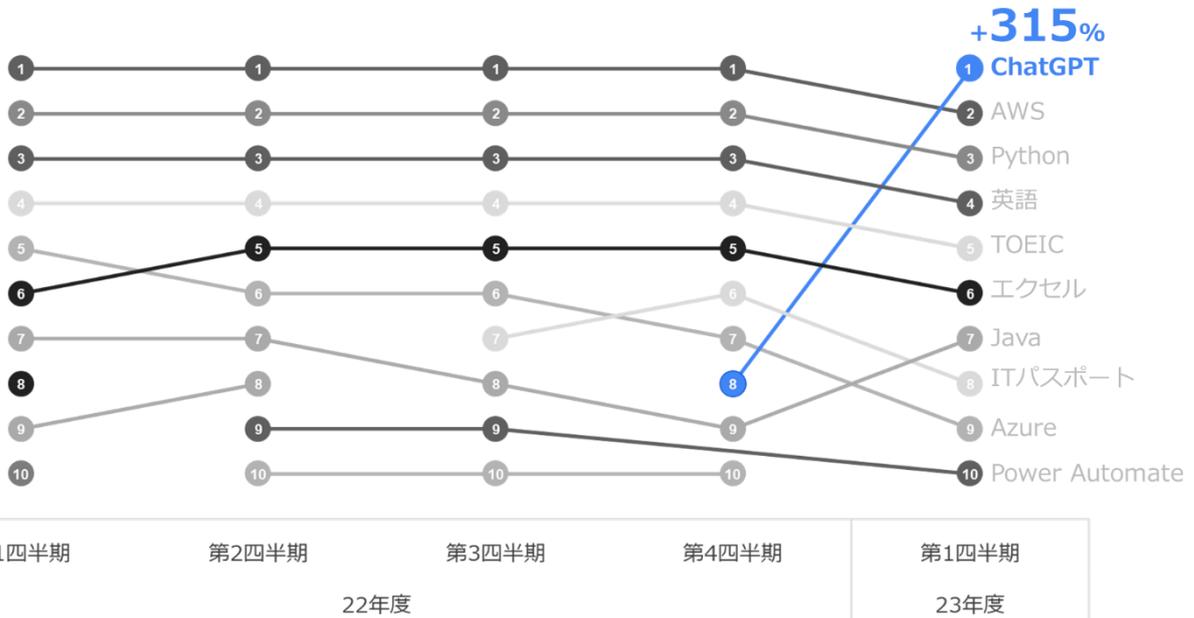
・期間：2023 年 2 月 7 日～2 月 9 日

・方法：インターネット調査

② Udemy Business 受講トレンド

1) Udemy Business 全体 検索トレンド Top10 推移 (2022年4月~2023年6月)

全業種で ChatGPT の検索数が急上昇。Udemy Business でも4月から受講が増え、どの業界でも人気講座となっている。



2) 企業規模別 検索と受講トレンド (2023年4~6月と前年同時期比較)

- 大企業と中小企業で「検索」「受講」のトレンドは若干異なる。
- 中小企業の方がより実践的な講座を検索し、受講している。
例：デジタル関連の場合、大企業は上位に「DX」、中小企業では「基本情報」「情報セキュリティ」とより実務寄りになる。

【データ分類】

- 検索データ：企業に所属する方が Udemy Business で実際に検索したワード（各個人の学習ニーズ）
- 受講データ：企業に所属する方が実際に受講した講座（組織の意志も反映された学習動向）

大企業 (300名以上)				中小企業(300人未満)			
検索	昨年同時期との比較	受講	昨年同時期との比較	検索	昨年同時期との比較	受講	昨年同時期との比較
1 ChatGPT	急上昇	1 ChatGPT	急上昇	1 AWS	=	1 ChatGPT	急上昇
2 AWS	=	2 DX	↓	2 ChatGPT	急上昇	2 基本情報	↑
3 Python	↓	3 エクセル	↑	3 Java	=	3 情報セキュリティ	↑
4 英語	↓	4 Python	↓	4 Python	↓	4 コミュニケーション	=
5 TOEIC	↓	5 人工知能	↑	5 英語	↓	5 Python	↓
6 エクセル	=	6 コミュニケーション	=	6 基本情報	↑	6 Java	↑
7 ITパスポート	↑	7 ITパスポート	↑	7 エクセル	↑	7 AWS	↓
8 Java	↓	8 英語	↓	8 Linux	↓	8 エクセル	↑
9 Azure	↓	9 プレゼンテーション	↓	9 SQL	↓	9 人工知能	↑
10 Power BI	↑	10 データ分析	↑	10 Azure	↑	10 SQL	↓

※2023年4月~6月期のTopics Top10と昨年の同時期とで比較

3) 業種別 検索・受講データランキングと傾向（2023年4～6月上位5つを前年同時期比較）

【データ分類】

- 検索データ：企業に所属する方が UdeMy Business で実際に検索したワード（各個人の学習ニーズ）
- 受講データ：企業に所属する方が実際に受講した講座（組織の意志も反映された学習動向）

SIer・ソフトウェア開発

検索	傾向	受講	傾向
1 AWS	=	1 ChatGPT	急上昇
2 ChatGPT	急上昇	2 基本情報処理	↑
3 Java	=	3 Python	↓
4 Python	↓	4 情報セキュリティ	↑
5 Azure	↓	5 Java	↑

ChatGPT のニーズが急上昇し、相対的に Python や Azure のニーズが落ち着いた。受講動向では情報処理試験関連・情報セキュリティ・Java の受講傾向が高まった。

コンサルティング

検索	傾向	受講	傾向
1 AWS	↑	1 DX	↑
2 ChatGPT	急上昇	2 人工知能	↑
3 英語	↑	3 エクセル	↓
4 エクセル	↓	4 Python	↓
5 Python	↓	5 ChatGPT	急上昇

ChatGPT 以外では AWS や英語のニーズが高まり、相対的にエクセルや Python のニーズが落ち着いた。受講動向では、DX および ChatGPT に関連して人工知能の受講が大幅に高まった。

銀行・証券・保険

検索	傾向	受講	傾向
1 ITパスポート	↑	1 エクセル	↑
2 英語	↑	2 ChatGPT	急上昇
3 Python	↓	3 DX	↑
4 ChatGPT	急上昇	4 ITパスポート	↓
5 エクセル	↓	5 IT基礎	急上昇

ITパスポートや英語のニーズが高まっている。受講動向では、エクセルや DX の受講傾向が高まると共に IT 基礎の受講が急上昇している。

広告・放送・新聞

検索	傾向	受講	傾向
1 ChatGPT	急上昇	1 DX	↑
2 AWS	↓	2 ChatGPT	急上昇
3 英語	=	3 人工知能	急上昇
4 Python	↓	4 エクセル	↓
5 人工知能	急上昇	5 Python	↓

ChatGPT および関連する人工知能のニーズが急速に高まった。受講動向では、DX が大幅に高まると共に ChatGPT・人工知能の受講が急上昇している。

自動車・輸送用機器

検索		受講
1 Python	=	1 ChatGPT 急上昇
2 ChatGPT	急上昇	2 Python ↓
3 英語	↓	3 英語 ↑
4 TOEIC	↓	4 プレゼンテーション ↓
5 Power Automate	↑	5 人工知能 ↑

化学・薬品・化粧品・繊維

検索		受講
1 英語	=	1 ChatGPT 急上昇
2 ChatGPT	急上昇	2 チームビルディング 急上昇
3 Python	↓	3 エクセル ↓
4 TOEIC	↓	4 英語 ↑
5 ITパスポート	↑	5 コミュニケーション ↑

総合商社

検索		受講
1 ITパスポート	↑	1 ダイバーシティ 急上昇
2 ChatGPT	急上昇	2 ITパスポート ↑
3 Python	=	3 DX ↓
4 英語	↓	4 ChatGPT 急上昇
5 エクセル	↓	5 デザインシンキング ↓

建設・建築資材

検索		受講
1 ChatGPT	急上昇	1 DX =
2 ITパスポート	↑	2 人工知能 ↑
3 英語	↑	3 ITパスポート ↓
4 Power BI	急上昇	4 ChatGPT 急上昇
5 Python	↓	5 プロマネ ↑

Python の人気引き続き高い傾向にある。Power Automate の学習ニーズが高まっている。受講動向では、英語が高まっているのと同時に ChatGPT と連動した人工知能が大幅に高まっている。

IT パスポートの学習ニーズが大幅に高まっている。

受講動向は、チームビルディングが急上昇しておりコミュニケーションの高まりと共にチームの働きを促進する学習傾向が高まっている。

IT パスポートのニーズが急速に高まっている。受講動向は、ダイバーシティ&インクルージョンの受講が急上昇しているのがこの業界の特徴。IT パスポートも学習ニーズに合わせて大きく上昇している。

IT パスポートや英語の学習ニーズが高まった。また PowerBI のニーズが急上昇した。受講動向では、ChatGPT と連動した人工知能の受講が高まっている。プロジェクトマネジメントも大きく上昇している。

■表記凡例

急上昇 昨年同時期にランキング50位以内になかったトピックス



昨年同時期と比較して検索は10位以上上昇、受講は20位以上上昇したトピックス



昨年同時期と比較して検索は10位未満の上昇、受講は20位未満上昇したトピックス



昨年同時期と順位が同じトピックス



昨年同時期と比較してランクを落したトピックス

■ 調査結果をうけて



大塚 卓（おおつか すぐる）

株式会社ベネッセコーポレーション 社会人教育事業本部
ラーニングデザイン部 分析センター センター長

今回の調査では、企業での ChatGPT 活用ニーズが強いこと、各業種が抱える課題、また検索（個人の学習ニーズ）と受講トレンド（組織の意志も反映された学習動向）でのギャップが明らかになりました。リスキリングを進めるなかで、社員個人と企業間で学びのニーズが異なることもあります。今後は個人と組織が共通目標に向かい、双方が学びを起点に変化を起こせるよう、コミュニケーションをどのように深めるかが、リスキリングをすすめていくうえでの大きなポイントだと考えます。

■ Udemy 概要

Udemy 公式サイト : <https://www.udemy.com/ja/>

Udemy Business 公式サイト : <https://ufb.benesse.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ベネッセホールディングス 広報部 担当：宮本、濱野、萩澤、明日

TEL: 042-357-3658 FAX: 042-389-1757